

東京の明日を載せて
TRUCK
with
TOKYO



一般社団法人 東京都トラック協会 事業案内

一般社団法人 東京都トラック協会 事業案内

役割と概要	02	広報活動	13
トラック輸送について	04	その他の活動	15
交通安全対策	05	三組織・専門部会の活動	
環境対策	08	人材育成／社会福祉	
緊急物資輸送体制	09	機構図・組織図	17
輸送サービス向上・ 経営基盤確立対策	12	主要施設・ 支部一覧	18



TOKYO QUALITY.

それは、世界都市を明日へ動かす原動力。

人から人へ。街から街へ。大切な荷物をのせて、トラックが駆け巡る。この何気ない、しかしあげえない東京の日常を、そのすぐ側で支えています。私たちは東京都トラック協会。首都・東京のトラック運送事業者約3,200社で構成される一般社団法人です。1966年の誕生以来、半世紀に渡りトラック輸送の発展をサポートし、成長を続ける世界都市・東京と歩みを共にしてきました。これまでも、そしてこれからも。さらなる安全と安心をめざして。なおいっそうの環境・安全対策を求めて。トラックのチカラで、首都・東京を次の未来へと動かしてゆきます。



トラックが 支える

社会を豊かにする物流



トラック輸送について

トラックは、物流全体の主役。

豊かな暮らしと円滑な産業経済のため、

24時間365日、さまざまな物資を運んでいます。

トラックには、国土交通省から許可を受けたトラック運送事業者が使う緑ナンバープレートの営業用トラック、企業等が自社荷物を運ぶ白ナンバープレートの自家用トラックがあります。都内のトラック運送事業者が保有する営業用トラックは、都内で登録されたトラック全体の21.6%に過ぎませんが、自家用トラックに比べ高い輸送効率となっており、都内の物流全体の主役を担っています。



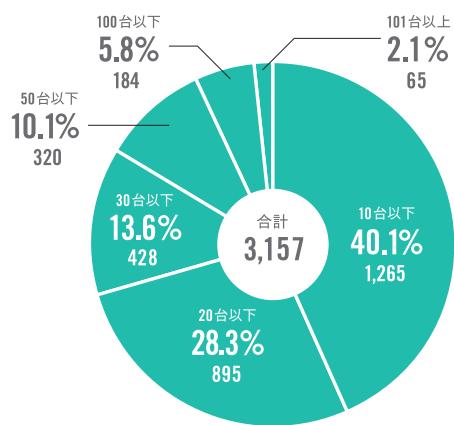
営業用トラック



自家用トラック

車両規模別会員構成

(令和5年2月28日現在、特別会員2を除く)

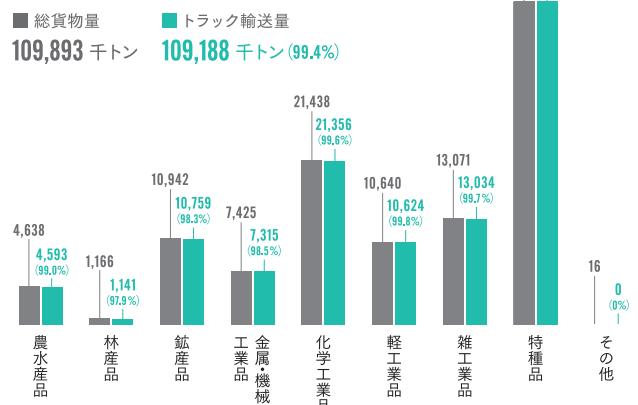


※構成比は四捨五入しているため、合計と一致しません。

東京都内の品目別輸送量

(令和2年度)

出典：国土交通省『貨物・旅客地域流動調査』



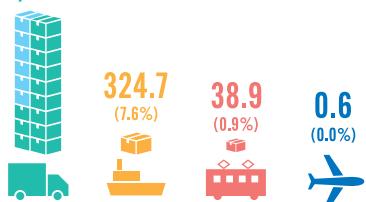
※特種品とは金属くずや動植物性飼肥料のことです。

輸送機関別国内貨物輸送量

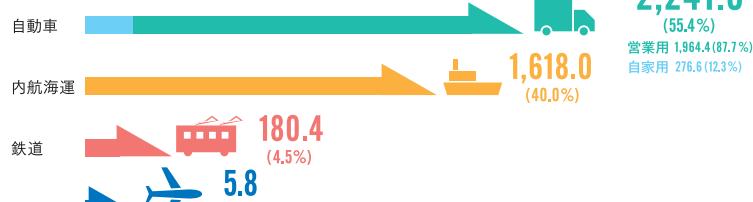
出典：国土交通省『自動車輸送統計年報（令和3年度）』ほか

● 輸送トン数 単位：百万トン

3,888.4 (91.4%)
営業用 2,602.1 (66.9%)
自家用 1,286.3 (33.1%)



● 輸送トンキロ 単位：億トンキロ



※トンキロとは、貨物輸送量を表わす単位のことです。例えば、1tの貨物を1km運んだ場合は「1トンキロ」と表します。

トラック運送事業者数 トラック台数

出典：国土交通省『貨物自動車運送事業者数（令和3年度）』
一般財団法人自動車検査登録情報協会『自動車保有車両数月報』
(令和3年度、軽自動車・小型三輪車を除く)

事業者数(社)

全国
63,251

東京
5,348

トラック台数(台)

全国
6,127,636

東京
375,645

営業用トラック台数(台)

全国
1,175,065

東京
80,952

SAFETY

交通安全対策

交通事故ゼロを目指して。

会員事業者と所属ドライバーが一丸となり、

事故防止のための研修や知識普及に取り組んでいます。

ドライバー・コンテスト

ドライバー・コンテストでは、学科競技、実科競技の実施により安全知識と技能を競います。成績上位者はドライバー・コンテストの全国大会に出場し、日本一を目指します。



学科競技



実科競技

各種講習

初任運転者特別講習、事故防止セミナー等の開催により、ドライバーの安全意識の向上を図っています。



初任運転者特別講習

地域での事故防止活動

東京都内各所で街頭活動や交通安全教室を行い、事故防止を呼びかけています。



交通安全呼びかけ街頭活動

トラックフェスタTOKYO

親子で体験 安全と環境～ウィズコロナからアフターコロナに向けて～



○「いっしょに安全！」ステッカー

警視庁交通部と連携し、「いっしょに安全！」キャンペーンに取り組むなど、さまざまな活動を通じて交通事故ゼロを目指しています。事故防止はトラック運送業界にとって「社会との共生」を図るための重要な柱だからです。



トラックが まもる

ルール徹底による安心



トラックと 育くむ

街の環境をより美しく



環境対策

東京の環境を守り、空気をきれいに保つために。

環境性能優良トラックを導入し、エコドライブを推進するなど、さまざまな環境改善への取り組みを進めています。

グリーン・エコプロジェクト

わたしたちが提唱するのは「ゆっくり発進・ゆっくり停止」。エコドライブを推進することで、CO₂排出量の削減、燃費向上にともなうコスト削減だけでなく事故防止にも努めています。また、継続的なエコドライブ活動の実践のため、定期的に社内指導者育成のセミナーを開催し、環境関連資料およびドライバー用教育資料などの提供を行っています。同プロジェクトは、環境大臣賞、国土交通大臣賞、都知事賞などを受賞する一方で、国際会議（COP15、国連エコドライブカンファレンス）の場でも紹介され、国内外で高い評価を得ています。<https://tta-gep.jp>



グリーン・エコプロジェクト参加ステッカー



グリーン・エコプロジェクトセミナー

東京都「貨物輸送評価制度」

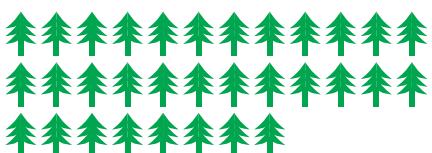
東京都が、新たな自動車 CO₂ 削減対策として構築したもので、トラック運送事業者の CO₂ 削減の取り組み努力を星で評価・公表する制度です。同制度構築にあたっては、東京都トラック協会が「グリーン・エコプロジェクト」で蓄積した燃費データを提供し、全面的に協力しています。



○グリーン・エコプロジェクト16年間の成果

CO₂ 排出削減量 ▶

杉の木の植樹に置き換えると ...



燃費が 17.7% 向上し、
杉の木に換算して約 1,893
万本分の植樹に相当する
CO₂ 削減を実現。また、
交通事故も 28.8% 減少
しました。

※杉 1 本 = 14kg / 年 (CO₂ 年間吸収量)
(令和 4 年 3 月末現在)



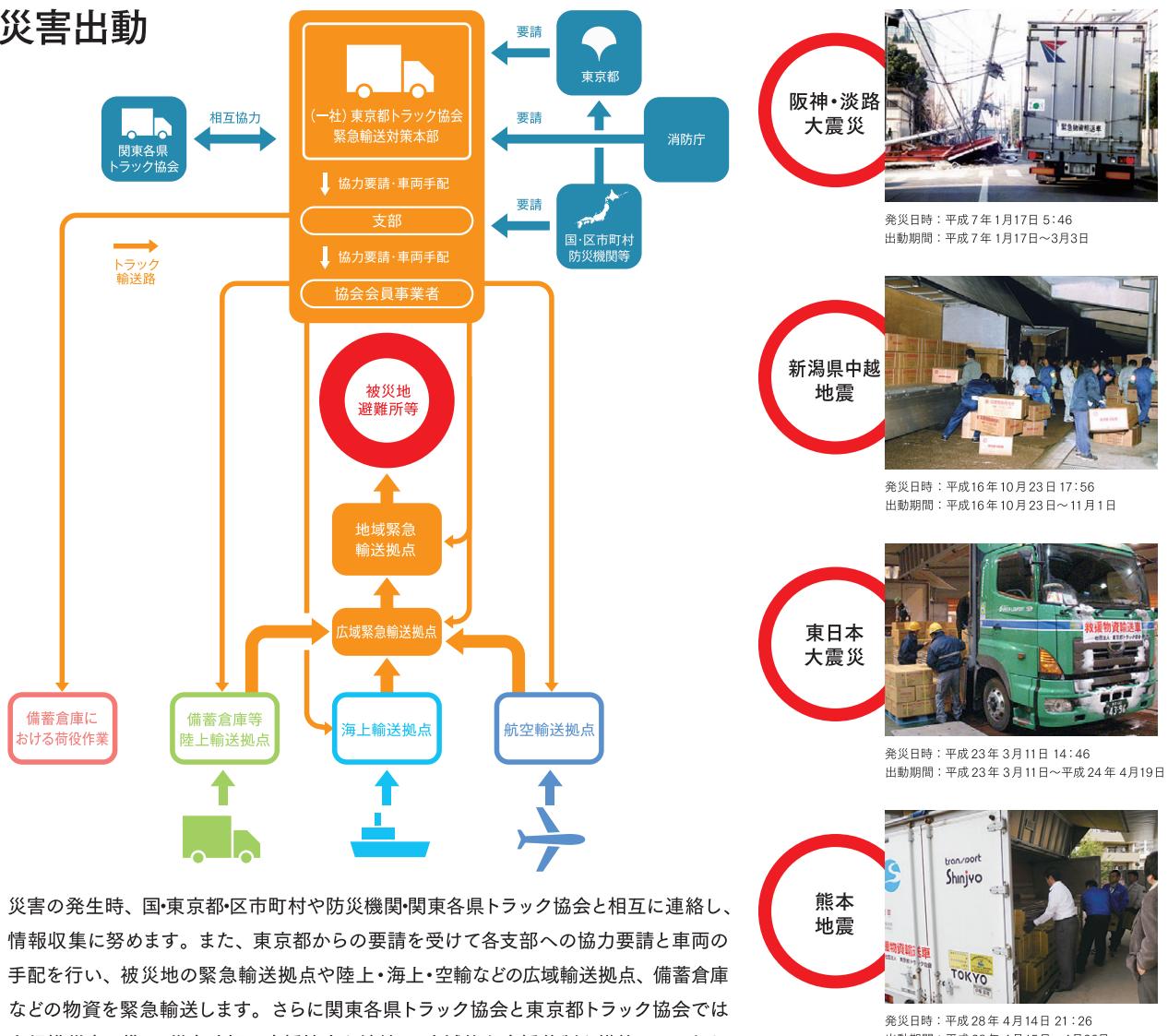
EMERGENCY

緊急物資輸送体制

常に災害時を想定した訓練実施により、緊急事態に備えています。

災害発生直後には、救援物資を緊急輸送する一方、
被災地の復旧・復興物資の輸送にもあたります。

災害出動



災害の発生時、国・東京都・区市町村や防災機関・関東各県トラック協会と相互に連絡し、情報収集に努めます。また、東京都からの要請を受けて各支部への協力要請と車両の手配を行い、被災地の緊急輸送拠点や陸上・海上・空輸などの広域輸送拠点、備蓄倉庫などの物資を緊急輸送します。さらに関東各県トラック協会と東京都トラック協会では大規模災害に備え、災害時相互応援協定を締結し、広域的な応援体制を構築しています。

○災害時における東京都トラック協会の役割

わたしたちは、災害対策基本法に基づく指定地方公共機関（防災機関）として東京都に指定されています。災害時におけるトラック輸送の役割を果たすため、東京都との「災害対策用貨物自動車供給契約」の締結、防災訓練への参加、情報連絡体制の整備等により常日頃から災害発生に備えています。また、新宿区の総合会館内に緊急輸送司令室を、さらに江戸川区臨海町の緊急輸送センターには、緊急輸送司令室をはじめ、緊急輸送要員の待機所、約100台分の緊急輸送車両が集結し、出動できる施設を整備しています。



東ト協緊急輸送センター（江戸川区臨海町）



トラックが 備える

いざという時の行動力



トラックを考える

健全な事業経営をサポート



MANAGEMENT

輸送サービス向上 経営基盤確立対策

安全性の向上をはじめ、コンプライアンス徹底のための施策を実施し、適正な事業運営に努めています。

安全な輸送と 輸送秩序を守るために

わたしたちは「地方貨物自動車運送適正化事業実施機関」として、事業者への巡回指導や講習会を通じて遵法意識の啓発など輸送秩序を守るための諸活動を行っています。



事業発展のために



情報化や経営効率化などに役立つ情報の提供、経営課題や労働問題の改善などを解説するとともに、会員事業者の経営を多方面からサポートし、トラック運送事業者全体の健全な発展を支援しています。

貨物自動車運送事業安全性評価事業

全国貨物自動車運送適正化事業実施機関が事業者の安全性を正当に評価・認定する「安全性優良事業所」(Gマーク事業所)の認定取得を推進し、事業者の安全への意識向上を図っています。

*Gマーク制度とは、荷主や利用者が「より安全性の高いトラック」を選びやすくするため、安全に関する38項目を評価し、優良な事業所を認定する制度です。



引越事業者優良認定制度

引越前の下見や見積、作業などに関する“引越のルールを遵守し、消費者が安心して引越を委託することができる事業者”を全日本トラック協会が認定する「引越事業者優良認定制度」の取得を推進とともに、都民へ認定事業者の利用を促しています。



都民・利用者の 安心窓口

都内30カ所に「輸送相談所」を常設し、無料で引越や宅配便などの輸送に関する相談や問い合わせに対応しています。



各支部事務局・各市区の
消費生活センターに配布

労働環境の充実



24時間健康相談カード

会員事業者と従業員の健康管理の徹底のため、定期健康診断を促進する支援事業や、職業病対策などの充実を図っています。また、労働時間の短縮、労働災害の防止など、労働環境改善を図るための様々な施策にも取り組んでいます。さらに福利厚生対策として、会員事業所の従業員や家族が相談できる「東ト協健康相談(24時間電話相談)」を設置。さらに「契約保養・レジャー施設」の紹介も行っています。

PR ACTIVITIES

広報活動

トラック輸送の役割や業界の取り組みを
知っていただくために、マスメディアを活用した
PR活動を展開しています。

ラジオ



ラジオを通じて、緑ナンバートラック
が果たす役割や交通安全活動を社
会にアピールしています。

新聞・雑誌



ディスプレイ



東京都トラック総合会館

協会事務局がある「東京都トラック
総合会館」1階ショーウインドのデ
ジタルサイネージを活用し、地域の
人々にトラック業界の役割や交通安
全などを呼びかけています。

児童絵画作品コンテスト



東京都内小学校に在籍または都内に居住する小学生から絵画作品を募集し
て、トラック運送事業がエッセンシャル事業として生活（くらし）と経済
を支えるライフラインとしての役割を果たしていることを広く社会に PR
しています。

ホームページ・facebook



トラックアカデミーや引越し輸送ガイドなど、便利で楽しいコンテンツ
を盛り込んだホームページを運営しています。また、facebookでは、
協会の取り組みや業界の情報をはじめ、最新情報を紹介しています。

業界データ集「データファイル」



データファイル

業界実態に関する基礎データをまとめた冊子を作成し、
マスコミ取材や各種研修で活用しています。

トラックが 伝える

取り組みを広くアピール



OTHERS

その他の活動

トラック運送業界の次代を担う人材育成や輸送サービスの向上・社会貢献を目的として、さまざまな活動を展開しています。

三組織の活動

トラック運送業界の次代を担う経営者、後継者、女性経営者による「ロジスティクス研究会」・「青年部」・「女性部」を組織し、それぞれの特性を生かして研究や研修、社会貢献などの事業活動を行っています。

○ ロジスティクス研究会

昭和63年、青年部を卒業した「青年部OB物流研究会議」として設立後、「壮年部」と名称変更し、平成18年6月から現在の名称となる。 <http://www.ttal.jp>



○ 青年部

昭和59年、都内25支部青年組織が研修と地域福祉活動を目的に設立。 <https://www.totokyo.or.jp/ttaseinenbu>



○ 女性部

平成3年「婦人部」として設立。14年6月に改称し、現在の名称となる。



専門部会の活動

トラック運送業界では、日々の生活や産業経済を支えるさまざまな貨物を運んでおり、産業貨物や建設資機材、食料品、個人貨物など、会員事業者によって、それぞれ得意とする輸送分野があります。長年培ってきたノウハウや、時代に即した輸送商品・輸送システムに関する情報を交換し、より良いサービスを提供するため、東京都トラック協会は輸送品目別に16の専門部会を設けています。

○ 輸送品質向上のために

時代の変化、産業構造の変化に対応し、これからニーズを先取りした輸送サービス・輸送システムを提案していくことも、トラック運送事業者の大切な役割です。専門部会は、輸送品目別にそれぞれの分野における荷主動向や、経済・社会環境、法令改正など、共通の問題に関する情報交換を行い、問題解決のための積極的な提案・要望を行うことにより、効率的でより良い輸送サービスが提供できるよう活動しています。

専門部会

- ① 鉄鋼専門部会 ② 木材専門部会
- ③ ダンプ専門部会 ④ 生コン専門部会
- ⑤ 都庁・区役所専門部会 ⑥ 重量品専門部会
- ⑦ タンクトラック専門部会 ⑧ 食糧専門部会
- ⑨ セメント専門部会
- ⑩ 食料・酒類飲料専門部会
- ⑪ 取扱事業・積合専門部会
- ⑫ 出版・印刷・製本・取次専門部会
- ⑬ 紙・パルプ専門部会
- ⑭ 生鮮食料品専門部会
- ⑮ 海上コンテナ専門部会
- ⑯ 引越し専門部会



人材育成

高度化する物流ニーズへの対応や、業界の次代を担う人材を育成するため、「物流経営士課程」をはじめとする各種教育・研修事業を行っています。



10ヶ月にわたる講座修了者を
「物流経営士」に認定

○ 物流経営士課程

若手経営者や経営管理職を対象に、物流や企業経営に関する専門知識・技術の習得を図り、これからトラック運送事業経営、トラック運送業界をリードしていく人材を育成しています。なお、この課程の修了者は、全日本トラック協会において、「物流経営士」資格が付与されます。

○ 各種教育・研修

トラック運送事業の経営者をはじめ、管理者や中堅社員などを対象に、経営者セミナーや実務セミナー、パソコン実技研修、先端企業の研修見学会など、幅広い教育・研修を実施し、業界全体のレベルアップを図っています。

社会福祉

東京都トラック交通遺児等助成財団を設立し、交通事故による遺児への援助、交通安全・交通事故に関する福祉事業を行っています。

○ 交通遺児等助成

東ト協会員事業者の車両で発生した事故による交通遺児に対して、育成助成金を支給するほか、交通事故関係福祉事業への助成を行っています。

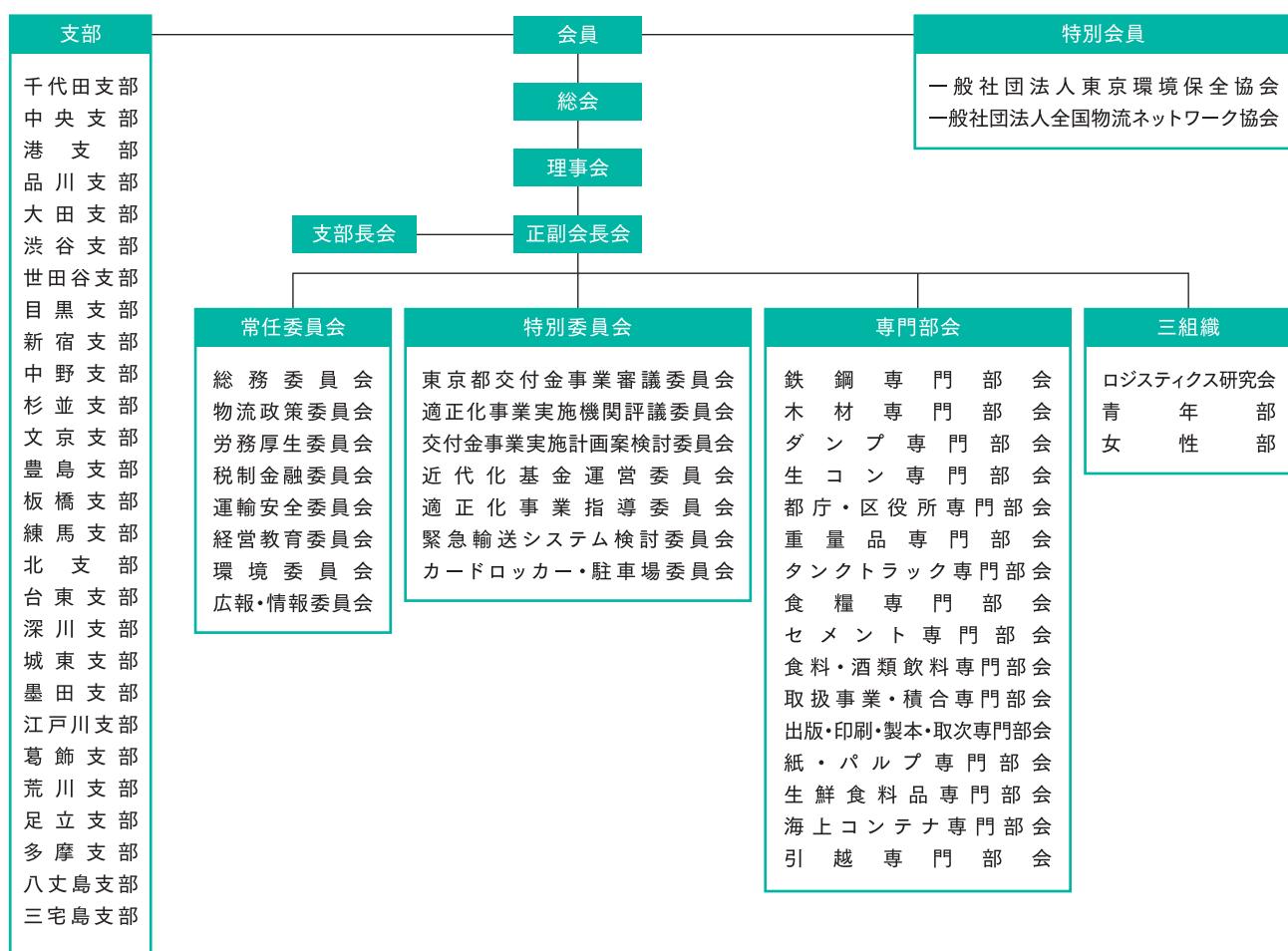
○ 交通安全

関係団体に対する交通安全対策事業への助成や、交通安全意識の普及によって、交通事故の減少に努めています。

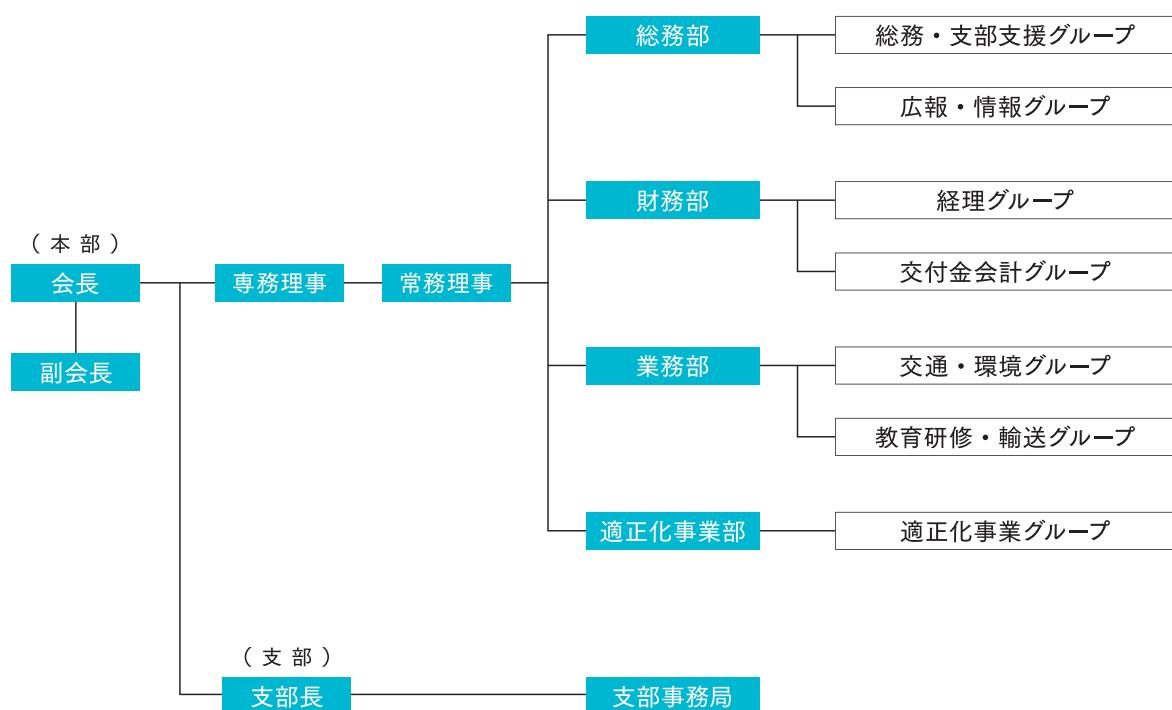
○ 地域福祉

交通遺児とその家族をディズニーランドなどに招待するほか、交通安全等の啓蒙活動を通じて、地域福祉の増進に寄与する活動や、ボランティア活動を展開しています。

○一般社団法人 東京都トラック協会 機構図 (2022年7月5日現在)



○一般社団法人 東京都トラック協会事務局 組織図 (2022年7月5日現在)



○ 主要施設



東京都トラック総合会館

〒160-0004 東京都新宿区四谷3-1-8

TEL 03-3359-6251(代表) FAX 03-3359-4695

■ 東京メトロ丸ノ内線「四谷三丁目」駅下車、徒歩2分。

■ JR総武線・中央線・東京メトロ丸ノ内線・南北線「四ツ谷」駅下車、徒歩10分、タクシー約4分。



東ト協カードロッカー

緊急輸送司令室・災害救援物資備蓄倉庫

〒134-0086 東京都江戸川区臨海町3-1-1 TEL&FAX 03-5674-3557

■ JR京葉線「葛西臨海公園」駅下車、徒歩20分。

■ 東京メトロ東西線「西葛西」駅下車。都営バス「中左近橋」下車すぐ。

■ 首都高速湾岸線「葛西」出口から環七通り経由で約2.7km。

■ 首都高速中央環状線「清新町」出口から約2.5km。

○ 支部一覧

支部・団体名	郵便番号	事務局所在地	TEL	FAX
千代田	101-0047	千代田区内神田1-12-3 神トラビル2F	03-3518-8006	03-3259-5123
中央	104-0045	中央区築地3-7-5 築地A1ビル1F	03-6226-2611	03-6226-2612
港	105-0014	港区芝1-11-14 芝松宮ビル4F	03-5730-1100	03-5730-1155
品川	140-0011	品川区東大井1-4-14 工場アパート3F	03-3471-7561	03-3471-7810
大田	143-0006	大田区平和島5-11-1 城南協組総合会館5F	03-3766-3261	03-3765-4305
渋谷	151-0053	渋谷区代々木2-23-1 ニューステイトメナー1032号	03-6276-2472	03-6276-2469
世田谷	156-0051	世田谷区宮坂3-28-2 かんだビル2F	03-3706-1011	03-3706-1013
目黒	152-0003	目黒区碑文谷3-6-11 目黒陸運事業協組ビル2F	03-5701-9832	03-5701-9831
新宿	160-0004	新宿区四谷1-23 東京貨物運送健康保険組合会館5F	03-3352-7800	03-3352-3322
中野	164-0013	中野区弥生町2-52-8 城西運送本社ビル202	03-3384-3275	03-3380-3448
杉並	167-0022	杉並区下井草5-11-11	03-6913-7550	03-6913-7553
文京	111-0035	台東区西浅草2-23-1 加藤ビル3F	03-5830-6361	03-3842-1332
豊島	171-0021	豊島区西池袋5-8-9 藤和池袋コーポ404	03-3981-5414	03-3988-1305
板橋	175-0082	板橋区高島平9-37-6 3F	03-3932-3701	03-3936-6115
練馬	176-0021	練馬区貫井4-47-56	03-3998-0695	03-3998-3739
北	114-0032	北区中十条1-2-23	03-3905-3301	03-3905-3304
台東	111-0035	台東区西浅草2-23-1 加藤ビル3F	03-3844-4527	03-3842-1332
深川	135-0031	江東区佐賀1-6-10 ステージファースト門前仲町201号	03-3643-4851	03-3641-5902
城東	136-0076	江東区南砂1-3-20 東京トラック同盟協同組合会館2F	03-3699-7083	03-3699-7098
墨田	131-0033	墨田区向島1-17-6	03-3624-6607	03-3621-1779
江戸川	134-0088	江戸川区西葛西7-28-8 トランク会館	03-5674-1211	03-5674-1215
葛飾	125-0062	葛飾区青戸7-19-14 葛貨協会館	03-3690-4551	03-3604-3263
荒川	116-0014	荒川区東日暮里6-26-10 荒川地区運送事業協組ビル2F	03-3807-3641	03-3806-8267
足立	121-0064	足立区保木間2-33-16	03-5242-5431	03-5242-5918
多摩	186-0001	国立市北3-27-11 三多摩自動車会館内	042-524-3469	042-525-1775
八丈島	100-1401	八丈島八丈町大賀郷2439 田村運送(株)内	04996-2-0011	04996-2-4835
三宅島	100-1212	三宅島三宅村阿古675	04994-5-0506	04994-5-7070
環境	102-0073	千代田区九段北1-6-4 日新ビル6F	03-3264-7911	03-3239-3432
全流協	150-0002	渋谷区渋谷3-26-15 NEX渋谷ビル1F	03-6805-1362	03-6805-1368

「いま」を支える。「みらい」をつくる。

